様式３(2015.06改)

作成日　令和 元年 10月 17日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001088
事業所名	グループホームフレンズハウス大塩

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し、回覧板を通して地域の情報を入手し、草取りや町内の祭り、学区敬老会などの行事に参加している。日常的に散歩や買い物に出かけ、地域の人たちと挨拶を交わし交流を図っている。近隣の子どもたちが遊びに来たり、回覧板を届けてくれる機会も楽しみの一つとなっている。畑で収穫した野菜や果物などのお裾分けをいただいたり、保育園での七夕会に招かれたり、中学生の社会体験の受け入れなどを通して、近隣に住む人たちとふれあう機会を大切にしている。定期的なボランティアの受け入れを検討している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	入居者や区政協力員、地域代表者、当該事業について知見を有する者、地域包括支援センター職員の参加を得て、2か月に1回開催されている。事業所の行事や研修報告、行事の内容、避難訓練や防災、外出支援などについて地域との情報交換が行われている。提案や意見は記録されカンファレンスで協議し、運営に活かされている。会議記録を玄関に置いて閲覧できるようにしたり、家族が来訪した時に報告をしている。家族の定期的な参加の方法を模索している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	推進会議の資料等の配布や代行申請、更新手続き代行の折に、行政担当者に指導や助言を得ている。また、機会あるごとにサービスの内容を伝え、協力関係を深めるようにしている。市や中川区介護保険事業者連絡会主催の研修に積極的に参加し、連携を図るように取り組んでいる。中川区の介護フェアのブースを受け持ち、介護についての啓蒙や介護食の試食、救急救命の模擬訓練などの実施を予定している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日常のケアの中で把握し業務日誌に記録しその都度検討をし、ケアにつなげるようにしてる。家族からは家族会、面会、行事時などで意見や提案を聞き、ミーティング等で話し合い運営に反映させている。入居者担当による個別のコメントを記載したホーム便りを年6回配付し、家族の安心を得ている。玄関には意見箱を設置したり、アンケートをしたりして、家族や関係者が意見を述べやすい環境を整えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎